

コロナ禍の雇用・女性支援プロジェクトチーム ～もっとあなたを支えたい～

報告書骨子（案）

令和3年5月13日

I 三原副大臣プロジェクトチームについて

- 1 開催趣旨
- 2 三原副大臣からのメッセージ
- 3 報告書の構成

本報告書は、厚生労働省の「政策PRの効果的な方法」の検討を行うにあたり、コロナ禍での対応を優先し議論を行ったため、第Ⅱ章においては、

- ① 「コロナ禍の対応としてすぐに取り組むこと（雇用・人材開発支援、自殺防止・生活支援、職場における女性活躍支援・子育て支援策の各分野）」
 - ② 「今後、他の政策分野においても検討・活用すべき広報アプローチ」
 - ③ 「広報改革の加速化と『厚生労働省改革工程表』に基づく着実な推進」
- の順に記載を行っている。

プロジェクトチームでのメンバーからの提案やアドバイスについては、第Ⅲ章及び第Ⅳ章において御紹介し、現場の当事者からのプレゼン等については、第Ⅴ章において記載を行っている。

Ⅱ 改善に向けた取組とそのフォローアップ

プロジェクトチームにおけるメンバーからの提案やアドバイスを踏まえ、厚生労働省としては、第Ⅱ章全体を「厚生労働省改革の『広報改革工程表』」に盛り込み、広報改善に向けた取組を継続的にフォローアップ・実施していく。

1 政策広報の改善に向けた具体的取組内容

- ① コロナ禍の対応としてすぐに取り組むこと

イ 雇用・人材開発支援

ロ 自殺防止・生活支援

ハ 職場における女性活躍支援

ニ 子育て支援策

ホ 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室のウェブサイトのプレイア
ップ

- ② 今後、他の政策分野においても検討・活用すべき広報アプローチ（共通的事項）

(政策の広報に関する基本的考え方)

(重点的広報制度の本格実施)

(オピニオンリーダー等を通じた広報など、政策類型別の広報アプローチ)

(地方公共団体とのコラボ)

2 広報改革の加速化と「厚生労働省改革工程表」に基づく着実な推進

① 改革の基本アプローチ

② 情報コンテンツのクオリティの向上

③ 国民からのアクセシビリティの改善

④ 厚生労働省の広報体制の強化

⑤ 厚生労働省の広報力向上に向けた継続的な対応

Ⅲ 第1回PT～第3回PT（各論がテーマ）における議論

1 共通的事項

① 内閣官房の新型コロナウイルス感染症対策のホームページのプレイアアップ

② 政府のHPのアクセス環境の整備

③ 制度・事業を実施する地方公共団体における課題

2 雇用・人材開発支援（2月22日）

① 各施策の周知方法について

② 施策全体の周知PR方法のあり方

③ 厚生労働省HPの改善

3 自殺防止・生活支援（3月18日）

① 自殺防止対策

(原因分析)

(悩みの「言語化」、若者の意識への対応)

(予防・啓発活動)

(マスコミへの働きかけ)

(相談窓口等の充実)

(自殺防止対策)

(施策の担い手の拡大・横展開)

② 生活支援

(生活困窮者支援)

(生活保護制度)

(現場において必要な工夫)

4 職場における女性活躍支援・子育て支援策(4月6日)

① 不妊治療

② パパカード

③ テレワーク

④ ハラスメント

⑤ ひとり親支援

⑥ フリーランス等雇用以外の方々への対応

⑦ 働き方改革

IV 厚生労働省の情報発信の仕組みについての議論(5月13日第4回PTで議論)

1 厚労省の情報発信の仕組み、プラットフォーム(HP、メルマガ、YouTube、Twitter)の効果的な活用方策の検討

2 発信力のあるオピニオンリーダーへのアプローチ

① 各分野の現場等で実際に支援を行っている専門家(NPO等)を通じた周知

② 今回参加の有識者の方々を通じた情報提供に加え、TVのキャスター・論説委員・解説委員等への積極的アプローチによる情報発信

3 メンバーからの政策提言やメッセージ等（5月13日第4回PTで議論）

V 開催経過等

1 メンバー

2 スケジュール

3 現場の当事者からのプレゼン（詳細は、HP参照）

① 雇用・人材開発支援（2月22日）

認定 特定非営利活動法人 育て上げネット 工藤 啓 理事長

② 生活支援・自殺防止（3月18日）

早稲田大学 政治経済学学術院 上田路子 准教授

③ 職場環境改善・子育て支援（4月6日）

○（株）ワーク・ライフバランス 小室 淑恵 代表取締役

○ 認定 特定非営利活動法人 フローレンス 駒崎 弘樹 代表理事

4 基礎データ

○雇用、自殺関係